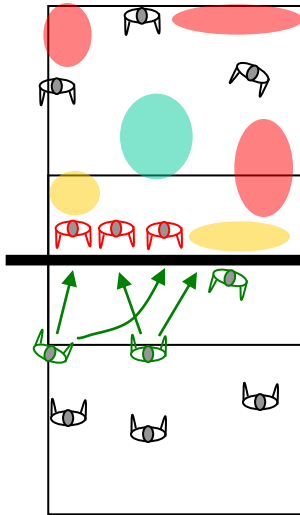


## 第2章 技術

### 3 オフェンス 攻撃 コンビバレー

#### (1) 2枚攻撃

相手チームのどんなディフェンスをも打ち破り、得点を重ねることができるスーパーエースがいる場合は、オーソドックスなオープンバレーで勝ち進むことができるでしょう。しかし、そのようなスーパーエースはなかなか現れません。全日本チームのエースですら世界的には小柄であると言わざるを得ません。スーパーエースがいなくても得点を重ねるには、スピードとコンビネーションを追求するしかありません。世界的には決して大型ではないブラジル男子チームが世界No.1の地位を占めるにいたったのは、まさに並外れたスピードとコンビネーションを磨き上げたからに他なりません。



2枚攻撃

#### ディグ:3-3 ブロック:デディケート

##### レフトアタッカー

必ず2枚ブロックは付く

レフト平行から

- ストレートワンタッチアウト
  - 真ん中へのプッシュ
  - 超クロスへのアタック
  - エンドラインウィークエリアへの強打
- B前時間差から
- レフト側へブロックアウト
  - 切れ込んでストレートに強打
  - ブロックの裏へのフェイント

##### センターアタッカー

ブロックは1枚

高速Bクイックから

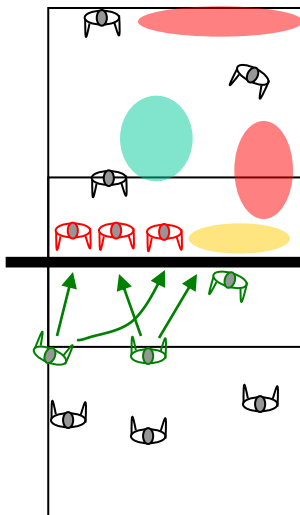
- 強打
  - 敵のレフトネット際へのフェイント
- 高速Aクイック(1番又はゲー)から
- 強打
  - 敵のレフトネット際へのフェイント
- A1人時間差から
- B-A1人時間差から
- セミから

##### セッター(前衛)

敵のレフトネット際へのツー

敵のブロックがリード気味なら高速B又はAクイック

敵のブロkkerがコミットならB前時間差



2枚攻撃

#### ディグ:3-1-2 ブロック:デディケート

##### レフトアタッカー

必ず2枚ブロックは付く

レフト平行から

- ストレートワンタッチアウト
  - 真ん中へのプッシュ
  - 超クロスへのアタック
  - エンドラインウィークエリアへの強打
- B前時間差から
- レフト側へブロックアウト
  - 切れ込んでストレートに強打
  - ブロックの裏へのフェイント

##### センターアタッカー

ブロックは1枚

高速Bクイックから

- 強打
  - 敵のレフトネット際へのフェイント
- 高速Aクイック(1番又はゲー)から
- 強打
  - 敵のレフトネット際へのフェイント
- A1人時間差から
- B-A1人時間差から
- セミから

##### セッター(前衛)

敵のレフトネット際へのツー

敵のブロックがリード気味なら高速B又はAクイック

敵のブロkkerがコミットならB前時間差

セッターが前衛の2枚攻撃時、連続失点をしないことが最重要課題となります。サーブレシーブから1回でサーブ権を奪取するためには

- レセプション(サーブレシーブ)の返球精度の向上、より高度な集中力
- センタープレイヤーの速攻の決定率の向上
- レフトプレイヤー(エース)の決定率の向上、レセプションが崩れた場合の決定率の向上
- センターとレフトのコンビネーションにより相手ブロkkerとレシーバーにわずかな隙を誘導し、そこを突く。

## 第2章 技術

### 3 オフェンス 攻撃 コンビバレー

#### (2) 3枚攻撃

2枚攻撃では、相手ブロックとの対応が2対3となるため、連続得点が困難となります。これに対して3枚攻撃では3対3となり、両サイドの攻撃を高速化すれば、それぞれのアタッカーには1枚ずつのブロックしか付かない状況をつくれます。それぞれのアタッカーは、1枚ブロック状態で確実に得点しなくてはなりません。



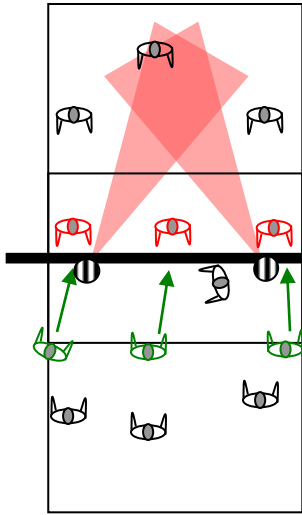
強打



プッシュ



フェイント



3枚攻撃

#### ディグ:3-3、3-1-2 ブロック:スプレッドーコミット

##### サイドアタッカー

サイドアタッカーから見て、ブロックがストレート側を飛んでいる場合は、クロス側、相手ブロッカーの中央側の手の内側のコースに強打を打ち込む。

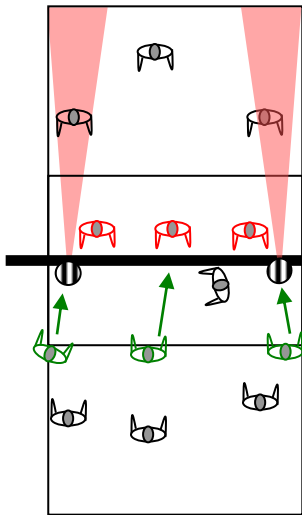
##### センターアタッカー

B、A、A一人時間差

##### セッター

相手センターブロッカーをクイックに引付けてサイドアタッカーにインナー強打を打ち込ませる。どのコースに打ち込ませるかをアタッカーと共通認識を持てば更に決定率は上がる。

相手センターブロッカーがリード気味で遅れる場合は高速クイック。



3枚攻撃

#### ディグ:3-3、3-1-2 ブロック:パンチーリード

##### サイドアタッカー

サイドアタッカーから見て、ブロックがクロス側を飛んでいる場合は、ストレート側、相手ブロッカーの外側の手の外側のコースに強打を打ち込む、またはブロックアウトを取る。

##### センターアタッカー

B、A、A一人時間差

##### セッター

相手センターブロッカーをクイックに引付けてサイドアタッカーにストレート強打を打ち込ませる。どのコースに打ち込ませるかをアタッカーと共通認識を持てば更に決定率は上がる。

相手センターブロッカーがリード気味で遅れる場合は高速クイック。

セッターが後衛の3枚攻撃時、連続得点をするのが最重要課題となります。サーブを打ち込み、相手の攻撃をブロッカーがワンタッチを取り、3枚攻撃で得点を重ねることが勝利への道です。

- ブロッカーがレシーブ可能なワンタッチを取る(特にセンターブロッカーの能力と責任感が重要)
- 1枚ブロック時のアタッカーの決定率の向上
- セッターが相手センターブロッカーのタイミング(コミットorリード)を見分け、コミット気味ならサイド、リード気味ならクイックというように使い分ける。
- セッターとサイドアタッカーが相手ブロッカーのコース取り(ストレートorクロス)を見分け、強打を打ち込むコースの共通認識を持つ。